



## 屋外用・蛍光灯足下灯

(防雨型・壁面埋込専用型)

ご使用になられる前に必ずお読みください

YA-18

この取扱説明書には取り付け方や電球の交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ：器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。

一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡しください。

## 仕様

型番	適合ランプ	グローランプ	使用電圧／周波数	専用埋込ボックス品番
AF-4835	GX 10φコンパクト蛍光ランプFPL 9EX ×1	FG-7E	AC100V (±6%)	TG-181
AF-4836	GX 10φコンパクト蛍光ランプFPL 13EX ×1	FG-1E	50Hz/60Hz	TG-182

## この取扱説明書のマークについて

△警告 説明書中の「警告」は人身事故の原因となる危険をしめします。

△注意 説明書中の「注意」は器具破損の原因となる危険をしめします。

!  
このマークのついている説明文は特に注意してください。

!  
このマークのついている説明文は必ず守ってください。

## 取り付け・取り扱い上の注意

## !警告

○ 次のような場所には取り付けないでください。

○ 壁面埋込以外の場所

★器具の破損やケガの原因となります。

○ 設置の際は垂直以外の壁面に設置はしないでください。

★防水性能が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。また器具の破損、焼損の原因となります。

○ 浴室など湿気の多い場所への使用。○サウナへの使用

○ 冠水する恐れるある場所への使用。

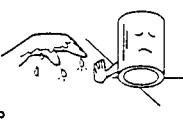
★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

○ 取り付け方向指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。

★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下による「けが」の原因となります。

○ 濡れた手で作業しないでください。

★感電の原因となります。



○ 器具を布などで覆わないでください。

★過熱して、発煙や発火の原因となります。

○ ドライバーなど異物を差し込まないでください。

★感電事故の原因となります。

○ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。

★火災や感電事故の原因となります。



## !注意

○ AC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。

★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。

○ 低い電圧で使用すると、不点灯やチラつきなどの不良点灯や、器具の故障の原因となります。

○ 使用地域の周波数（50ヘルツまたは60ヘルツ）にあった器具を使用してください。

★間違って使用すると、火災の原因となることがあります。

○ 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。

★異常過熱による、カバーの変形や火災の原因となります。

○ 調光器（ライトコントロール）との併用はできません。

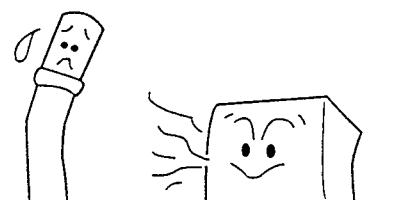
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。

○ ヒビの入ったカバーや、一部欠けたカバーは使用しないでください。

★カバーの破損、落下の原因となります。

○ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。

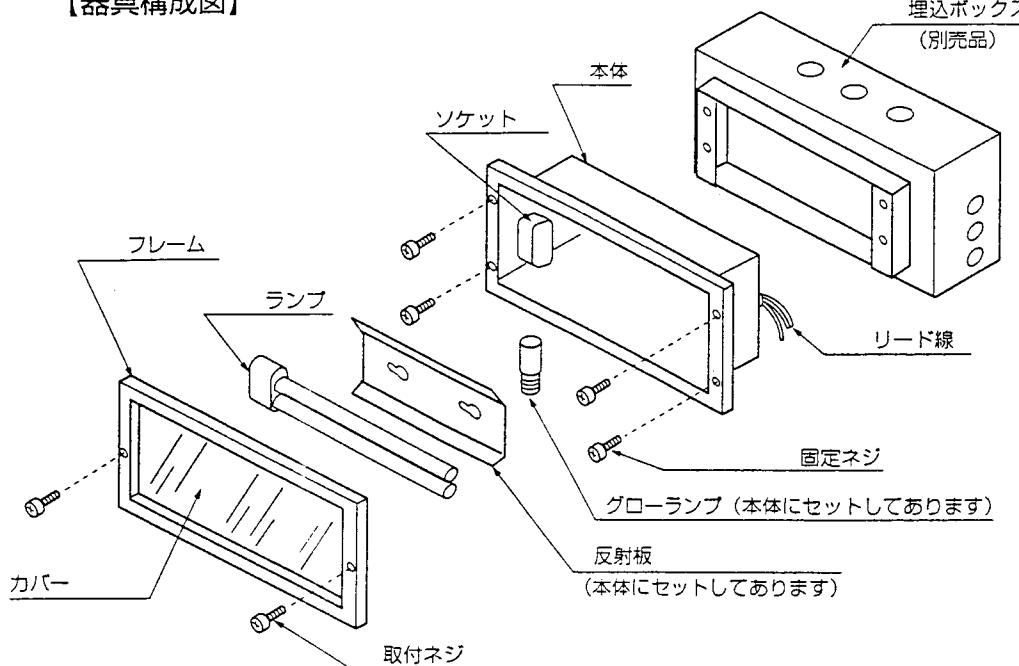
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。



# 各部の名称

(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)  
(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明営業窓口までご連絡ください。)

## 【器具構成図】



## 【付属品】

固定ネジ	4本
堂光ランプ	1個 (AF-4835・FPL9W) (AF-4836・FPL13W)
グローランプ	1個 (AF-4835・FG-7E) (AF-4836・FG-1E)
自己融着テープ	3枚
取扱説明書	1枚 (本書)

## 取り付け場所の確認

**△注意** この器具には専用の埋込ボックスが必要となります。取り付けの際には、専用埋込ボックス（別売品）をあらかじめ施工してください。

専用埋込ボックスの適合品番は「■仕様」の表をご覧ください。

専用埋込ボックスの取り付けは、専用埋込ボックスの取扱説明書にしたがって、取り付けてください。

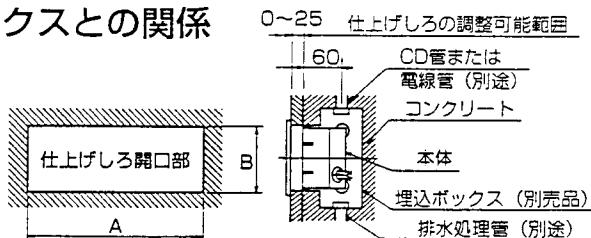
★指定以外の埋込ボックスには取り付けることができませんのでご注意ください。

縦付・横付取り付け可能型です。

★説明は横向きですが、縦方向も可能です。

取り付けの際には、本体背面の取り付け方向表示に従ってください。

## ■器具と埋込ボックスとの関係



仕上げしろが25mm以上の場合、付属の固定ネジでは固定できません。  
その様な場合には、器具取り付け場所の構造を確認の上、適切な長さの  
ネジで取り付けてください。

●本体がタイル貼り仕上げ等によって、埋込ボックスから1mm以上浮いて取り付ける場合、仕上げしろ開口寸法は(表1)にしてください。取り付け前にご確認ください。

品番	仕上げしろ開口部	
	Amm	Bmm
AF-4835	230	108
AF-4836	280	108

## 取り付け方

### △注意

必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

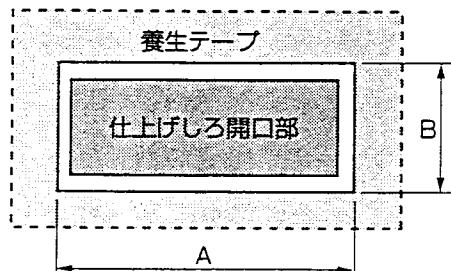
## △警告

器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。

★取り付けに不備がありますと器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

### ●器具を取り付ける前に

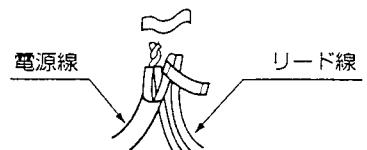
本体を取り付ける際、本体と取り付け面の間は防水シール剤で防水処理を行います。  
美しい仕上げにする為、仕上げしろ開口部の取り付け面に対して事前に、以下寸法で養生テープ等で養生してください。



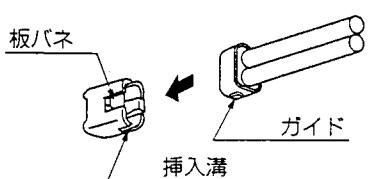
### 養生テープ内径寸法

品番	Amm	Bmm
AF-4835	238	118
AF-4836	288	118

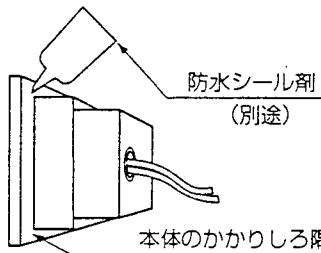
●本体にセットされている取付ネジ(2本)を取り外してプレートをはずします。



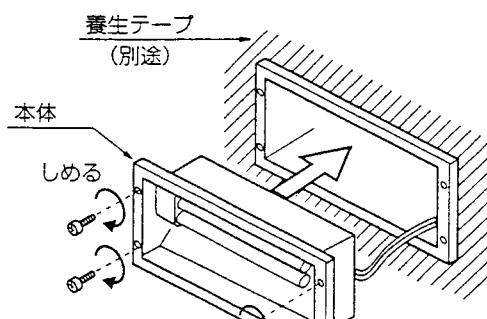
(図1)



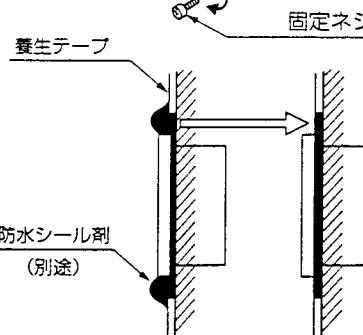
(図2)



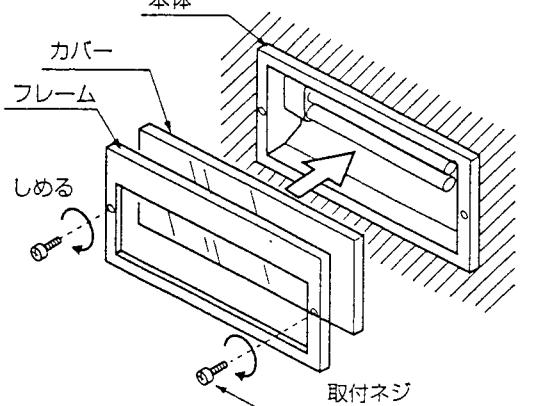
(図3)



(図4)



(図5)



(図6)

## 1. 電源線を接続します。

- ①電源線の被覆むいでリード線と接続してください。（図1）  
裸線が見えない様に、自己融着テープでしっかりと巻付けた上、絶縁テープを巻いてください。

★不良の場合、感電、漏電の原因となります。

- ②第3種接地工事（アース工事）を施してください。

## 2. ランプを取り付けます。（図2）

- ①ランプの根元の部分を持ち、口金部のガイドをソケットの挿入溝に合わせます。  
②そのままランプをソケット側に強く押し付け、カチッと板バネの音がするまで差し込みます。

**△注意** ランプは乱暴に取り扱わないでください。  
★ランプ割れなどの事故の原因となります。

- ③点灯試験を行ってください。

## 3. 本体を取り付けます。（図3）

- ①本体のかかりしろ隅（全周）に防水シール剤を充填します。  
②本体裏の取付方向表示にしたがい、固定ネジ（4本）で均等に締め込み、埋込ボックスに固定します。（図4）

**△警告** 取付方向が指定されています。本体表示にしたがい、正しい方向に取り付けてください。

★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、その他の破損や焼損、漏電事故の原因となります。

- ③取り付け面からはみ出した余分なシール剤はヘラ等で落としてください。（図5）

**△警告** 落とす時、シール剤が本体内に入らない様にしてください。

★本体内に入った場合、ただちに拭き取ってください。そのままにしておくと防水性能が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。  
またフレームが接着され、ランプ交換の際、支障をきたす恐れがあります。

- ④取り付け面の養生テープを剥がしてください。

## 4. フレームを取り付けます。（図6）

カバーを本体にセットし、取付ネジ（2本）でフレームを本体に取り付けます。（フレームの方向に注意してください）

## スイッチ操作

壁スイッチにて「ON—OFF」操作を行います。

## お手入れについて

### △注意

●必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

- こまめに清掃をする : 照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。  
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。
- ランプ交換について : ランプが黒化して明るさが低下しましたらランプの寿命です。  
器具にあったワット数のランプをお求めください。

### △注意

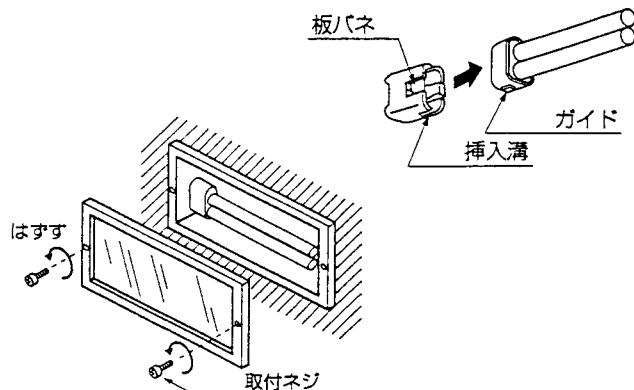
- ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。  
★感電の事故の原因となります。

- スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、または  
ハンカチやタオル等を使って交換してください。  
★火傷の原因となります。

- 濡れた手で触らないでください。 ★感電、事故の原因となります。

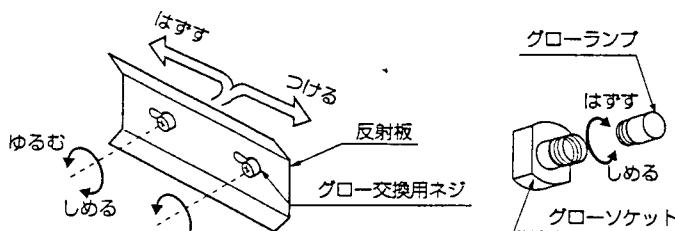
- ランプは乱暴に扱わないでください。 ★ランプが割れてけがをする恐れがあります。  
●適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。  
●不適合なランプを使用すると、異常加熱による火災の原因となります。  
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。  
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

## ◆ランプの交換



- 1.スイッチを切ります
- 2.フレームをはずします。
  - ①フレームの取付ネジをはずします。
  - ②カバーをはずします。
- 3.ランプをはずします。
  - ①ランプの根元の部分を持ち、ソケットから抜きます。
- 4.新しいランプをセットします。
  - ①ランプの根元の部分を持ち、口金部のガイドをソケットの挿入溝に合わせます。
  - ②そのままソケット側に強く押付け、カチッと板バネの音がするまで差し込みます。
- 5.フレームを取り付けます。  
(取り付け方の「4.」をご参照ください。)

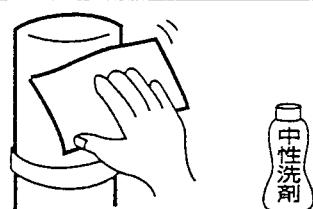
## ◆グローランプの交換



- 1.◆ランプの交換「3.の①」まで行ってください。
- 2.反射板をはずしてグローランプを交換します。
  - ①グローランプ交換用ネジを緩めます。
  - ②反射板をスライドさせて取りはずします。
  - ③グローランプを左に回してはずします。
  - ④新しいグローランプをしっかりとねじ込みます。
- 3.反射板を取り付けます。
- 4.ランプをセットして、フレームを取り付けます。  
◆ランプの交換「4.から5.」まで行ってください。

## ◆お手入れのしかた

- 1.スイッチを切ります。
- 2.柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
- 3.汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
- 4.最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



## ■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください。）  
故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店もしくは山田照明営業窓口にご相談ください。